

福島第一原子力発電所現地確認報告書

1 確認日

令和4年4月5日（火）

2 確認箇所

瓦礫類一時保管エリアE1

瓦礫類一時保管エリアE2

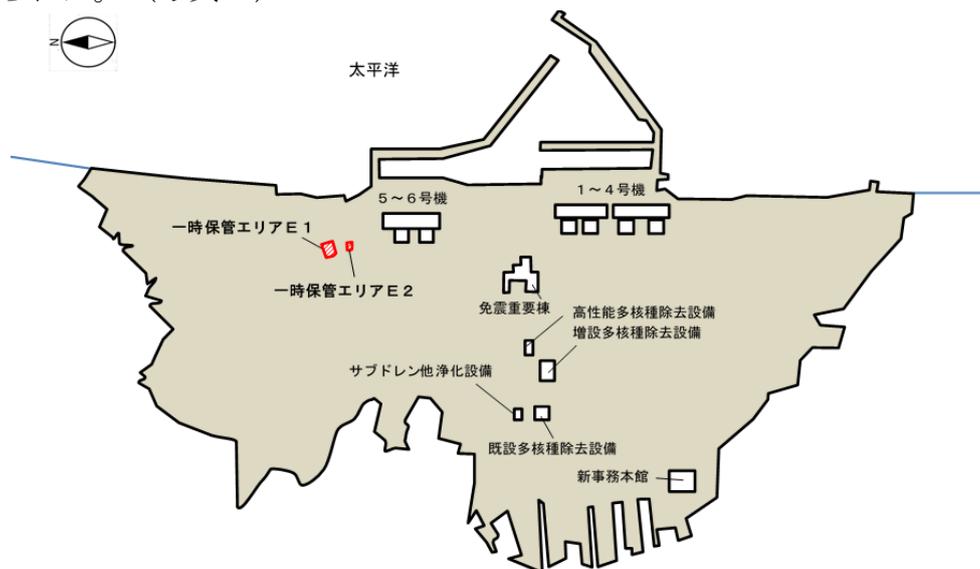
3 確認結果の概要

瓦礫類一時保管エリアE1、E2における収納容器の養生状況

4 確認結果の概要

令和3年3月に瓦礫類一時保管エリア（以下「一時保管エリア」という）W2に保管していた収納容器（コンテナ）から放射性物質が漏えいした事象を踏まえて、東京電力では保管しているコンテナの点検作業、養生作業を進めている。一時的に仮設シートにより養生されていたものが、本設シートによる養生へ切り替えが進められており、前回に引き続き一時保管エリアE1、E2での状況を確認した。（前回確認：[令和3年9月14日](#)、[9月17日](#)、[10月21日](#)）（図1）

- ・本設シートによる養生作業が進んでおり、ほとんどの収納容器に本設シートによる養生がなされていた。なお、確認した範囲では3月16日に発生した地震によるコンテナのずれ等の影響や、漏えい等の異常は見られなかった。（写真1）（写真2）（写真5）
- ・コンテナ以外の保管瓦礫についても養生が施されていた。（写真3）
- ・一時保管エリアE1では、一部シート養生が施されていないコンテナが見られた。（写真4）



（図1）福島第一原子力発電所構内概略図



(写真1-1) 仮設シートによる養生の状況（一時保管エリアE1入口付近、令和3年9月14日撮影）



(写真1-2) 本設シートによる養生の状況（一時保管エリアE1入口付近、令和4年4月5日撮影）



(写真2-1) 養生前の状況（一時保管エリアE1入口付近、令和3年9月14日撮影）



(写真2-2) 本設シートによる養生の状況（一時保管エリアE1入口付近、令和4年4月5日撮影）



(写真3) 養生の状況（一時保管エリアE1、令和4年4月5日撮影）



(写真4) 本設シートによる養生がないコンテナの例（一時保管エリアE1、令和4年4月5日撮影）



(写真5-1) 一時保管エリアE2における仮設シートによる養生の状況（令和3年9月17日撮影）



(写真5-2) 一時保管エリアE2における本設シートによる養生の状況（令和4年4月5日撮影）

5 プラント関連パラメータ等確認

本日確認したデータについて、異常な値は確認されなかった。